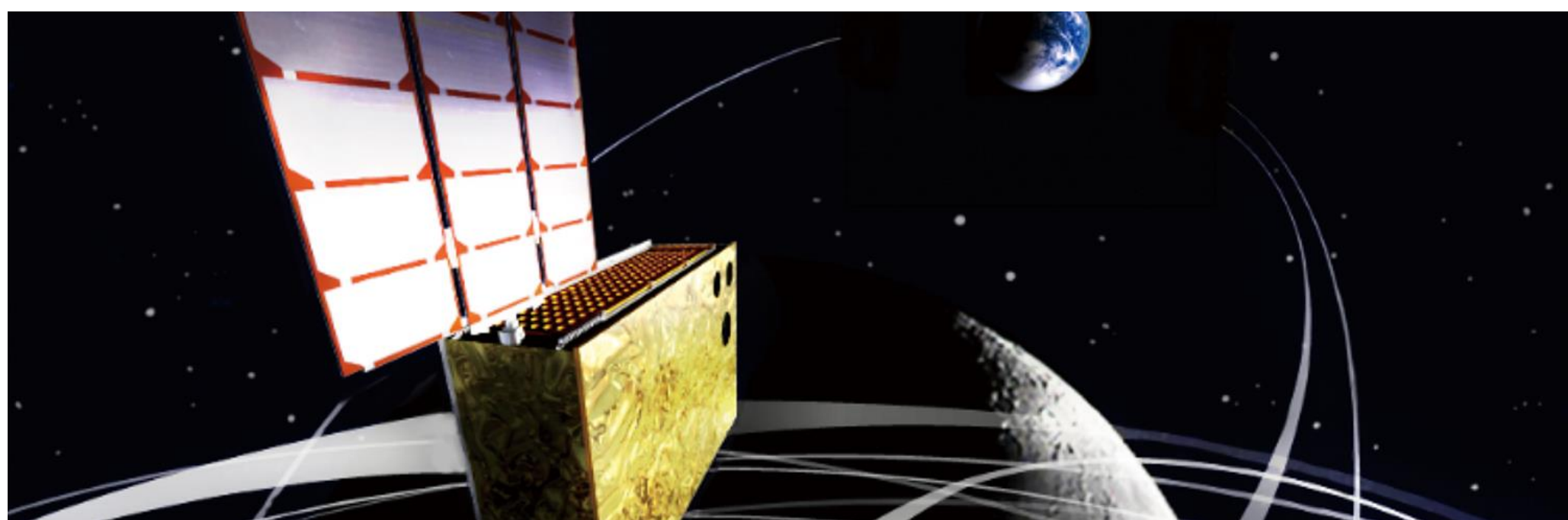


理学研究科
物理学専攻・物理学科

談話会

実験室実験の延長線上にある 宇宙からの観測



6U CubeSat (10×20×30cm) の超小型月探査ミッション EQUULEUS (JAXA/東大)

宇宙開発の速度は第2の激動期に突入している。宇宙機開発や打上げロケットの多様化も進み、民間企業がしのぎを削る舞台へと変貌しつつある。宇宙科学の発展は、文字通り我々の活動領域の拡大と宇宙における技術進歩の恩恵を大きく受けてきている。

近年のトレンドである超小型衛星の活用は、宇宙への敷居を劇的に下げつつあり、宇宙での実験が宇宙機関だけのものではなく、科学研究費規模の世界を作りつつある。

講師：上野 宗孝 (JAXA・技術主幹 / 理学研究科・客員教授)

日時：4月26日(金) 17:00 -

場所：理学部 Z103 教室

※ 本講演は先端融合科学特論Aの講義を兼ねます。